

福知山市新文化ホール整備
基本構想・基本計画検討委員会
(第6回)

2023 (令和5) 年 2月21日 (火)

もくじ

1. 前回委員会のまとめと質問事項の確認
2. ヒアリングの報告
 - (1) 大学生ヒアリング
 - (2) 高校生ヒアリング
3. 施設機能の検討
 - (1) ホール機能
 - (2) 創造活動機能
 - (3) 交流機能
 - (4) 管理運営・防災機能
4. 建設候補地の検討
 - (1) 建設候補地の位置 (広域)
 - (2) 建設候補地 敷地図
 - (3) 建設候補地の比較

1. 前回委員会のまとめと質問事項の確認

1. 前回委員会のまとめと質問事項の確認

- 高校生・大学生ワークショップ、ヒアリングはいつ実施するのか。
⇒ 1月中に実施する予定で進めている。
- 客席を固定席にするかどうかを議論する前に、展示がよく行われているという現状を顧みて、毎年開催されている市展等は他の施設での実施が可能なのか。
⇒ 市民交流プラザを利用するなど、分散配置で開催することも考えられる。また、三段池の武道館、体育館等も平土間利用が可能であるため、展示はそれらの施設を代替施設として利用することも可能である。新施設においても交流機能等で展示に利用できるよう検討する。
- 新文化ホールは丹波地区の地域の中心であってほしいという思いがある。舞台芸術の中心的な施設になるということが大きな考え方としてあるのではないか。固定席できちんとした音響、照明設備を備えた方が良い。
- 交流機能で挙げられている5つのスペースは最低限必要である。
- 交流機能を市が積極的に推進し、どのように事業化していくかが求められる。いわきのアリオスでは、そういったことをコミュニティ事業として行っている。通常の指定管理ではそこまでできない。

2. ヒアリングの報告

(1) 大学生ヒアリング

(1) 大学生ヒアリング結果 (まとめ)

■ 実施概要

福知山公立大学の学生を対象に実施。

日時	場所	参加人数
12月13日 (火)	厚生会館 中会場	6人

■ 参加者カテゴリー

NO.	カテゴリー
1	ダンスサークル
2	野球
3	バドミントン
4	吹奏楽
5	吹奏楽
6	吹奏楽、軽音楽

(1) 大学生ヒアリング結果 (まとめ)

■活動状況 ①公演・発表等

※複数施設回答可

●演奏会・発表会等 ▲展示 □式典・集会等

	厚生会館		ハピネス	交流プラザ	その他
	ホール	中会場等			
舞台芸術系	●吹奏楽の定期演奏会 ●ダンス				● 駅南の広場(ダンス) ● 各地域の公民館(吹奏楽) ● 小学校(吹奏楽)

■活動状況 ②日常的な活動

※複数施設回答可

●演奏・練習等 ▲作品制作・練習等 □会議・勉強会等

	厚生会館		ハピネス	交流プラザ	コミセン等	その他
	ホール	中会場等				
舞台芸術系						● 福知山公立大学練習室 (ダンス) ● 福知山吹奏楽団練習場 (吹奏楽)

■場所選びの基準：搬入の利便性。

ホールの舞台より少し小さいくらいの規模で鏡のあるリハーサル室。

➡ダンス部は、基本的に大学で活動を行っており、日常の練習は大学の練習室を利用している。主な発表の場は学祭で、駅南の広場を発表の場としている。

吹奏楽部は、福知山吹奏楽団とのつながりがあることから、楽器と練習場を借り、学祭以外にも吹奏楽団の公演への参加、地域での公演を依頼される等、発表の場が多い。

新文化ホールができたとしても日常の練習場所として利用する可能性は低いが、発表での利用は想定される。

(1) 大学生ヒアリング結果 (まとめ)

■ 新施設に望むこと

新施設に望むこと		
ソフト面	事業	<ul style="list-style-type: none">• 現在大学で行っている学生プロジェクト等との連携 (学生プロジェクト…学生がイベントを企画、審査を受けて予算をもらって活動を行っている。(福知山城のプロジェクショ ンマッピング、カーシェアリング、バーチャル福知山フェス 等))
	市民参加	<ul style="list-style-type: none">• 学生バー (大学生が運営に参加することも可能。)
ハード面	立地	<ul style="list-style-type: none">• 自転車で行ける場所が良い• まわりに飲食店などが多い方が良い
	ホール機能・ 設備	<ul style="list-style-type: none">• 脇花道があると良い• 照明・音響設備を充実して欲しい
	付帯施設	<ul style="list-style-type: none">• カフェが併設されていると良い• ロビーに展示スペースなどがあると良い
	施設全般	<ul style="list-style-type: none">• 公演のために吹奏楽や軽音の機材搬入ができる搬入口が欲しい

2. ヒアリングの報告

(2) 高校生ヒアリング

(2) 高校生ヒアリング結果（まとめ）

■ 実施概要

福知山市内の高校生を対象に実施。

日時	場所	参加人数
2月3日（金）	福知山淑徳高等学校 和太鼓部	9人（顧問2人）
	京都共栄学園高等学校 吹奏楽部	6人（顧問1人）

■ 参加者カテゴリー

NO.	カテゴリー	備考
1	和太鼓	福知山淑徳高等学校和太鼓部
2	吹奏楽	京都共栄学園高等学校吹奏楽部
3	ピアノ	個人の習い事
4	合唱	合唱部との兼部

(2) 高校生ヒアリング結果 (まとめ)

■活動状況 ①公演・発表等

※複数施設回答可

●演奏会・発表会等 ▲展示 □式典・集会等

	厚生会館		ハピネス	交流プラザ	その他
	ホール	中会場等			
舞台芸術系	<ul style="list-style-type: none"> ●吹奏楽の定期演奏会 ●和太鼓の発表会 ●合唱祭 				<ul style="list-style-type: none"> ●夜久野ふれあいプラザ (ピアノ、人形劇) ●舞鶴市総合文化会館 (吹奏楽) ●中丹文化会館 (和太鼓) ●丹波市ライブピアいちじま (和太鼓、ピアノ)

■活動状況 ②日常的な活動

※複数施設回答可

●演奏・練習等 ▲作品制作・練習等 □会議・勉強会等

	厚生会館		ハピネス	交流プラザ	コミセン等	その他
	ホール	中会場等				
舞台芸術系	<ul style="list-style-type: none"> ●ホール練習 (吹奏楽) 					<ul style="list-style-type: none"> ●夜久野ふれあいプラザ (吹奏楽) ●舞鶴市総合文化会館 (吹奏楽) ●中丹文化会館 (吹奏楽) ●朝来市ジュピターホール (吹奏楽) ●丹波市ライブピアいちじま (吹奏楽)

➡和太鼓部、吹奏楽部ともに様々な場所で活発に活動を行っている。
吹奏楽部は、市内に限らず多くの施設でホール練習を行っており、今後の活動を支えるためにも、厚生会館舞台よりも奥行のある吹奏楽の練習が行える施設が必要とされる。
現状、厚生会館でも定期的な発表が行われており、新文化ホールは、高校生の発表の場としての役割も期待される。

(2) 高校生ヒアリング結果 (まとめ)

■ 新施設に望むこと

新施設に望むこと		
ソフト面	事業	<ul style="list-style-type: none"> 映画 旬なバンドや歌手のコンサート ライブビューイング ホール全館で一つのテーマに沿って盛り上がるようなイベント
	広報宣伝	<ul style="list-style-type: none"> SNSで発信したら若者が集まる
	市民参加	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運営等様々な活動に参加してみたい
ハード面	立地	<ul style="list-style-type: none"> 今の厚生会館ぐらいの駅から近い場所
	ホール機能・設備	<ul style="list-style-type: none"> 段床客席 ステージ裏や舞台袖を広くしてほしい ステージの奥行を広くしてほしい 楽屋の数、広さを充実させる 音響の良いホール 小規模な公演も行えるような会場もほしい 搬入口や搬入動線の確保
	付帯施設	<ul style="list-style-type: none"> 小さい子どもが室内で遊べるスペース 福知山城のように地域の歴史を知れるスペース ホワイエ等の共用部に展示スペース 飲食や会話、勉強が自由にできる共用スペース 作曲したり歌ったりできる場、収録スタジオ 高校生が立ち寄りたくなるようなおしゃれなお店を併設 カフェ
	施設全般	<ul style="list-style-type: none"> 明るい印象の内装 バリアフリー (段差がなく、トイレの数を増やす) 景観の良い場所

3. 施設機能の検討

(1) ホール機能

(1) ホール機能

基本的な考え方（基本構想）

● 用途	優れた音響性能を備え、音楽をはじめとした様々な舞台芸術等に対応する多機能ホール ・多様な演目に対応可能な舞台サイズと設備
● ホール形式	固定席または平土間（移動観覧席）
● 収容人数	500～800人程度

第6回検討委員会における検討事項

- ①ホールの形式・客席（固定席の方針の再確認）
- ②舞台（継続検討）
- ③関連諸室（継続検討）

(1) ホール機能

①ホールの形式・客席

- ・ホールは、音楽をはじめ多様な実演芸術に対応するプロセニウム形式とする。
- ・客席は鑑賞条件等を考慮し、段床の固定席とする。
(展示機能は客席以外のスペースで確保する)

◎：最も優位性がある ○：条件によっては優位である △：優位性がない

		固定席	可動席	特性
鑑賞環境	座席の座り心地	◎	○	・固定席の方が一般的に座席の座り心地がよくなる
	段床の品質	◎	○	・固定席の方が建築と一体のため、揺れや軋みが少ない
	建築音響	◎	○	・一般的に固定席の方が建築と一体のため音響的に優れている
	空調	◎	△	・固定席の場合は座席下に空調吹出口を設置できるため、居住域に限定した効率的な空調が可能
	実演芸術以外の用途への対応	△	◎	・固定席はパーティや展示などの利用に対応できない ・可動席はパーティや展示など多用途に利用できる
	設置の容易さ	◎	○	・固定席は客席設置不要 ・可動席の場合、機械式とすることで客席設置は容易になる
	コスト	○	△	・可動席は固定席に比べ、段床や客席の機構が必要になるため、整備費、維持管理費共に大きくなる傾向がある

(1) ホール機能 ②舞台

②-1 舞台 - 市民意見まとめ

■ホール機能にのぞむこと（ヒアリング、アンケート、市民WS、パブコメ等の意見抜粋）

ホール	ホール全体	周辺施設とのすみわけ、規模よりも性能をとる、基本的な設備の確保・充実、市民をターゲットとし市民が利用しやすいホール
	ホール機能	各種専用ホール、様々な催事が開催可能な多目的ホール
	用途や期待される事業等	「音楽や演劇などの舞台芸術」、「大会、式典、講演会などの集会・会議」、「絵画、書道などの展示」
舞台	舞台	舞台の袖や奥行き広く、ステージ裏の通路は広めに（スタッフと出演者のため）
		可動プロセニウムも不要、演奏しやすいステージ、大鏡を舞台の袖につけてほしい
		ミュージカルやオーケストラのコンサートができる大ホール、花道

②-2 基本的な舞台サイズ

舞台大きさ	対応する演目	備考
W 9間（幅16.2m） × D 7間（奥行12.6m）	<ul style="list-style-type: none"> ・各種音楽会、発表会 ・演劇 ・舞踊発表会 ・中規模編成のオーケストラ ・室内楽、ピアノ、合唱 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・現厚生会館の間口で奥行きを拡大 ・市民の発表会に十分対応 ・プロの公演にも対応

(1) ホール機能 ③ 関連諸室

③ ホール機能 - 関連諸室の構成

分野	必要とされる諸室	備考
ホワイエ関係	ホワイエ、主催者事務室、客用便所など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開演前、幕間時間を過ごすための居心地の良い空間とする（家具やカフェカウンターの設置を検討） ・ 主催者事務室はできるだけホワイエ内のもぎりの近くに設ける ・ 客用便所は十分な数の便器数を設け、バリアフリーに配慮する 席数に応じて衛生工学会等の基準を用いて適切な数を配置する
客席関係	客席など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鑑賞に適した座り心地の良い座席とする ・ 車いす席を設置、高齢者や障害がある方も使い易い設えとする
舞台及び舞台裏	舞台、備品庫、搬入ヤードなど	<ul style="list-style-type: none"> ・ 舞台には音響反射板を設ける ・ 舞台袖は本舞台と同等の大きさを確保する ・ 舞台備品庫、楽器庫は舞台への搬出入に配慮する ・ 搬入ヤードは4 tトラックに対応し、舞台への搬出入に配慮した位置に設け、ウイング車に対応した天井高とする
楽屋関係	楽屋、スタッフ控室、楽屋用便所、備品庫など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽屋は異なった大きさを複数の部屋を設ける ・ 出演者が出番を待つためのラウンジ空間を設ける ・ 楽屋は舞台へのアクセスが良い位置に設ける ・ 楽屋は他の用途との重ね使いも検討する
技術諸室	調光操作室、音響調整室など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調光操作室、音響調整室は舞台が見通せる位置に設ける

3. 施設機能の検討

(2) 創造活動機能

(2) 創造活動機能

① 基本的な考え方（基本構想）

● 用途	<p>市民の日常的な創造・発表活動を支える機能</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日常的な練習の場として楽器演奏やダンス等、音の出る活動に対応した防音性能を備えたスペースを確保する・ 美術活動に対応し、作品を展示することができるスペースを確保する・ その他研修や会議等に対応するスペース等の配置を検討する <p>ホールの利用者が舞台と同規模の広さの空間でリハーサルを行ったり、練習の成果を披露する小規模な発表に対応できるスペース</p>
● 数量・規模	市内他公共施設等との機能分担を考慮しながら決定

第6回検討委員会における検討事項

① 諸室の種類や構成の確認

(2) 創造活動機能

② 諸室・スペースの構成

- ・ 舞台芸術活動を中心とした様々な規模の文化活動の練習や小規模な発表等に対応するため、リハーサルや発表会に利用できる大きさのスペースと、練習等に利用する小規模なスペースを設ける。
- ・ 各諸室の重ね使い（複数の用途に対応）により、施設のコンパクト化を図り、市民から要望のあった機能についても配慮する。
- ・ 市内他施設とすみ分ける。（市内類似施設との使い分け）
- ・ 諸室の数や規模は建設地によるが、できるだけ室数を確保する。

種別	機能・仕様等	重ね使いの例
リハーサル室	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホール舞台と同程度の広さが必要である ・ 小規模な発表会・演奏会、展示、会議等に対応する 	ホール舞台
練習室 (音楽・ダンス等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽器演奏等に対応するため、防音性能を確保する ・ 利用人数・用途に合わせて複数の大きさの部屋を確保する 	リハーサル室 会議室など
展示スペース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 美術作品等の展示に適した設えとする ・ 大型作品の展示にも対応（天井高、搬入等）が望ましい ・ 専用の展示室にこだわらず、厚生会館の平土間部分程度の確保をめざす 	ホール舞台 リハーサル室 エントランスロビー 練習室など
創作室（会議室）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水の利用や工作等に対応するため、流し台と作業機を設置を想定する ・ デジタル創作機器等の設置も想定する ・ 文化活動や会議利用など、多様な市民活動に利用可能とする 	練習室など

3. 施設機能の検討

(3) 交流機能

(3) 交流機能

① 基本的な考え方（基本構想）

● 用途	誰もが気軽に訪れ、施設に賑わいをもたらす機能 ・ 明るいロビーや市民の憩いの場となる交流スペース ・ 子どもと親子がくつろげるスペース ・ 市の文化情報に触れることができるスペース ・ 飲食や物販のためのスペース ・ 自由に使えるベンチやテーブル ・ 様々な活動をする市民をサポートするためのスペース
● 備考	エリア全体にインターネット環境（Wi-Fi）を整備

第6回検討委員会における検討事項

① 諸室の種別や構成の確認

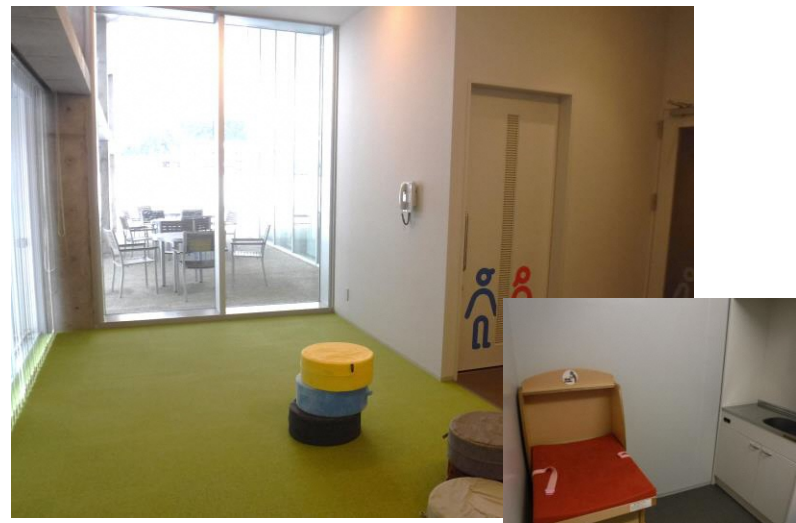
② 諸室・スペースの構成

種別	機能
エントランスロビー	エントランスに隣接し、施設の催しや空き状況を確認したり、展示などに自由に活用することが可能なスペースとする
市民交流スペース	市民が自由に交流することができるスペース
	小さな子どもも遊ぶことができるスペースとし、子育てに関する情報提供も想定する
	情報スペース 市内外の文化情報等を提供・発信するスペースとする
飲食スペース	飲食が可能なスペースとし、自動販売機やミニキッチンなどの設置に対応する

(3) 交流機能



エントランスロビー兼ギャラリー
(東大阪市文化創造館)



キッズルーム (授乳室・給湯室併設)
(やぶ市民交流広場)



情報スペース
(北上市文化交流センター)



飲食スペースでミニコンサート
(北上市文化交流センター)

3. 施設機能の検討

(4) 管理運営・防災機能

(4) 管理運営・防災機能

① 基本的な考え方（基本構想）

● 用途	【管理運営】 施設全体の管理運営拠点、市民参加にも対応 【防災機能】 河川氾濫などの災害に備えた防災機能
------	---

第6回検討委員会における検討事項

① 諸室の種別や構成の確認

② 諸室・スペースの構成

種別	機能
管理事務室	・施設全体の維持管理、諸室貸し出しの管理を行う ・カウンター、打合せスペースを設置する
防災機能	・災害時の避難に使えるスペースとする ・他用途との兼用とする（ホール、ホワイエ、リハーサル室等） ・災害時の必要備品を備蓄する

4. 建設候補地の検討

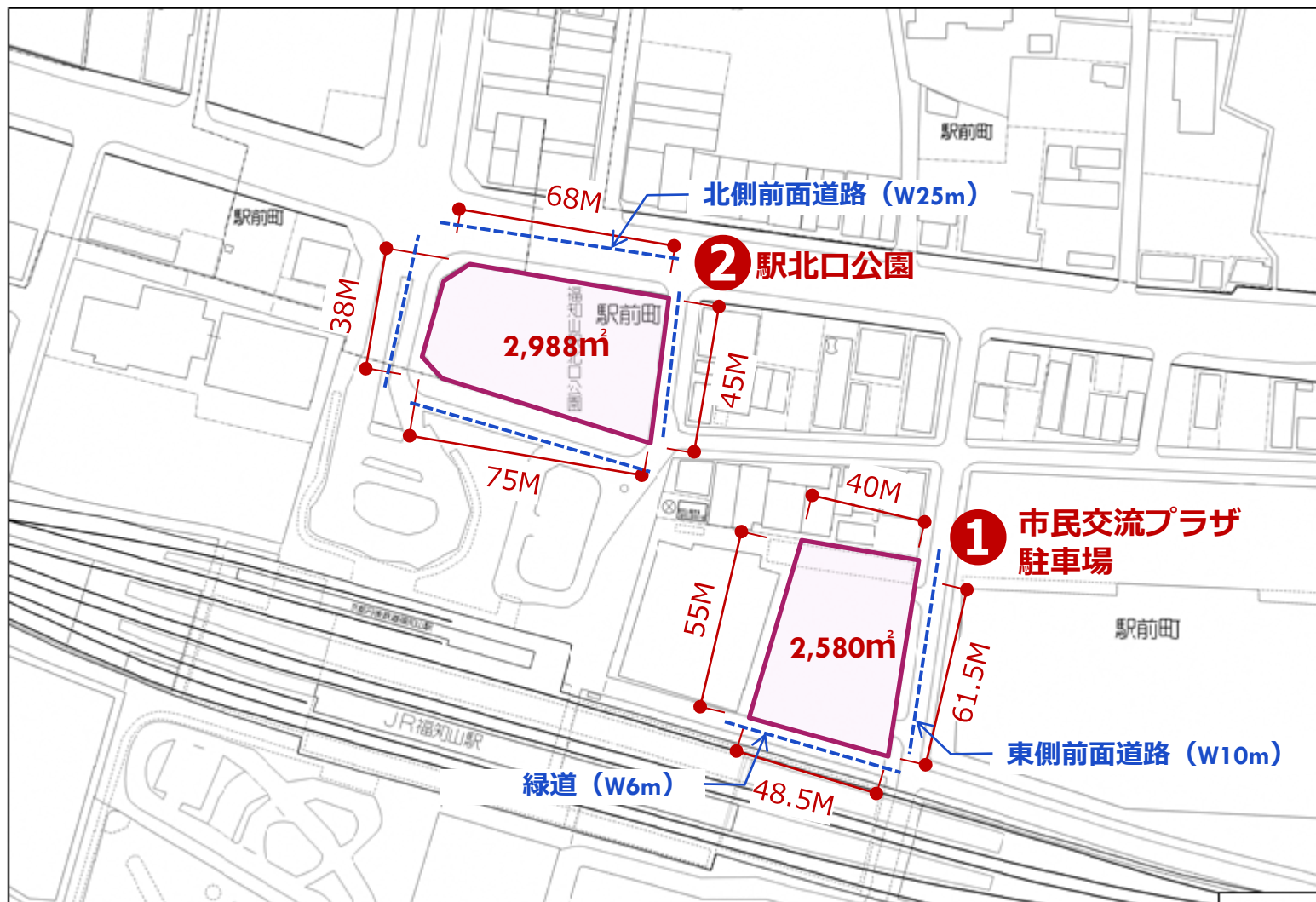
(1) 建設候補地の位置 (広域)

建設候補地位置図

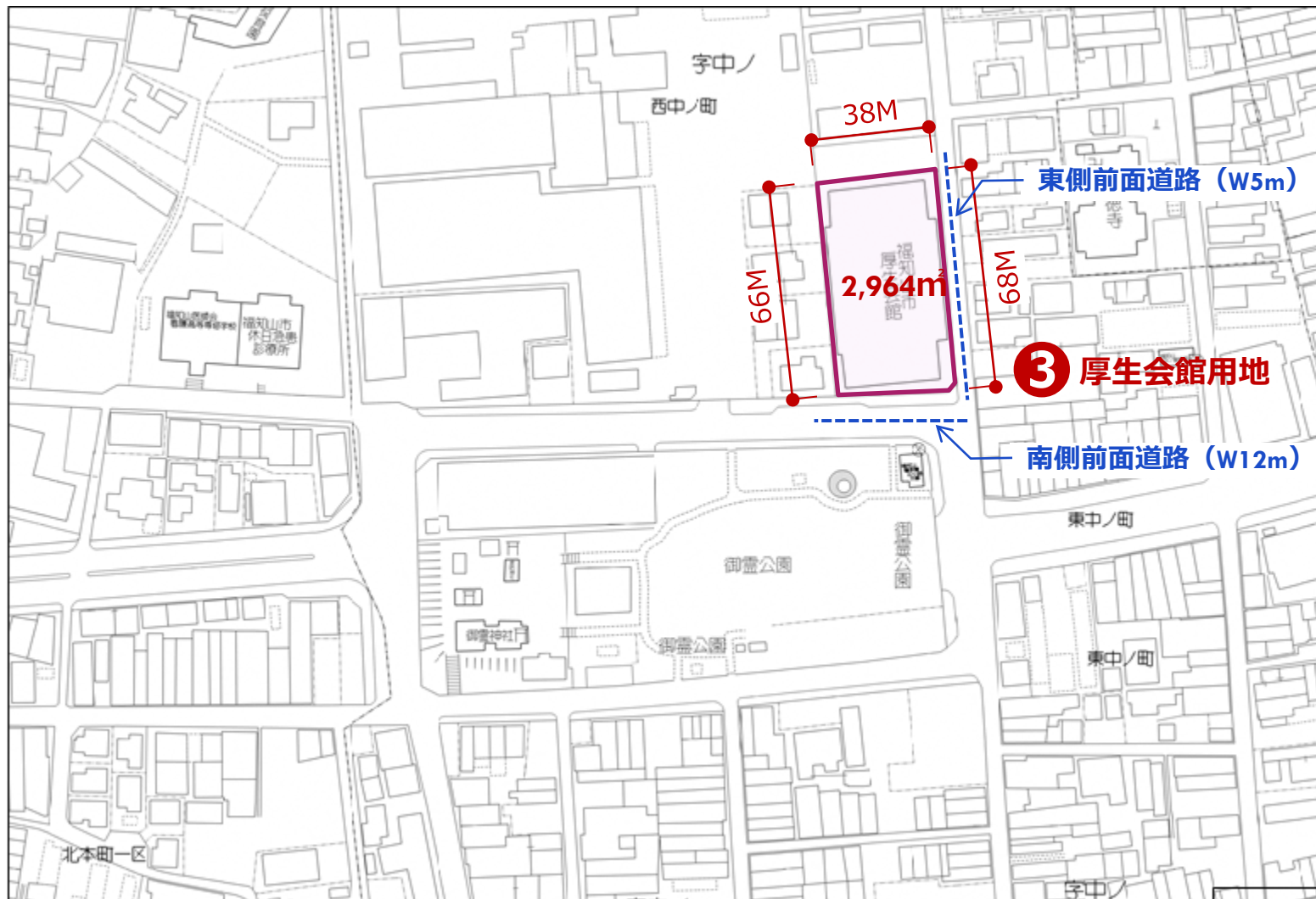
- ① 市民交流プラザ駐車場
- ② 駅北口公園
- ③ 厚生会館用地
- ④ 三段池第10駐車場
- ⑤ 三段池総合体育館横
- ⑥ 長田野公園



(2) 建設候補地 敷地図①



(2) 建設候補地 敷地図②



(2) 建設候補地 敷地図③



(2) 建設候補地 敷地図④



(3) 建設候補地の比較

※別添：候補地の現状と施設配置の条件等